

# 会 議 記 録

作成部局課名 丸子地域自治センター 地域振興課

開催日	平成 22年 5月 21日(金曜日)	開催時刻	13時 28分から 14時 40分
会議名	丸子地域協議会(平成 22年度第 2回)		
出席委員	生田委員、上原委員、内田委員、北村委員、上坂委員、斉藤委員、佐藤委員、清水委員、関委員、滝澤委員、中澤委員、成澤委員、松山委員、丸山委員、宮下委員、村松委員、山越委員、横山委員 【欠席】池内委員、倉沢委員		
市側出席者	関丸子地域自治センター長、中山センター次長兼地域振興課長、関尾市民生活課長、松井健康福祉課長、矢島産業観光課長、小相沢建設課長、小林消防課長、松村上下水道課長、下村学校教育課長、竹内社会教育課長、高野丸子学校給食センター長、大平地域政策担当係長、翠川地域政策担当主査、馬場		

## 会議次第

### 1 開会(中山センター次長)

5月 1日付で地域振興課長を拝命しました中山康昭と申します。よろしくお願ひいたします。

- ・配布資料の確認
- ・欠席委員の報告

### 2 あいさつ

#### ・関センター長あいさつ

皆さんこんにちは。お忙しい中お集まりをいただきましてありがとうございます。今回、会長の前に御挨拶させていただきますのは、この5月 1日付けで市役所の人事異動があり、市役所・地域自治センターともに新体制になりました事の御報告の為であります。この後、それぞれの課長職から自己紹介を兼ねて挨拶をさせていただきますが、よろしくお願ひします。それから、前回会議の際も申し上げましたが、第 2期の協議会までは、その案件に関係する課長職だけが出席しておりましたが、今回からは皆さんの御意見を、常に自治センター全体で確認するという意味から、課長職全員が出席する事になりました。1年間この体制で事務を執行して行くということでございますので、よろしくお願ひします。

#### ・斉藤会長あいさつ

あらためまして、皆さんこんにちは。第 2回の地域協議会開催にあたり、委員の皆様にはお忙しい中御出席を賜りまして誠にありがとうございます。今日は 2回目の会議ということで、よろしくお願ひします。先日、市全体の地域協議会正副会長会に出席してまいりました。旧上田市の協議会では、ほとんどの会長さんが再任されており、私も身が引き締まる思いで、しっかり勉強しなくてはいけないなと感じたところでございます。辞令交付式のときに頂いた資料を見ますと、丸子地域協議会は再選されて委員さんで残っていた

いた方が4名います。あとは皆新人さんでございます。ある意味では、お互いにしっかり勉強をし合わなくてはいけないなと感じると同時に新鮮な気持ちでこの協議会に取り組めるのではないかと感じているところでございますので、意見をどんどん出していただき、この地域が元気になるように、活性化できるように御協力をお願い申し上げまして会長の挨拶とさせていただきます。

### 3 自己紹介

・各課長あいさつ

### 4 報告

(1) 平成 22年度当初予算における主な施策(丸子地域)について(各担当課長等)

資料1により、平成 22年度当初予算における主な施策について、各担当課長等から詳細説明。

資料1:平成 22年度当初予算における主な施策(丸子地域の主な事業)

主な質疑・意見の内容

(委員)3ページ、商工観光係の中心商店街空き店舗活用補助金について。事業内容として『中心商店街の活性化を図るため、年間を通して商店街等が空き店舗を借上げ、催し等集人対策を実施するための賃貸料、改修費について助成する』とあるが、集人対策としての空き店舗借上げはわかるが、それに伴い、人を集めるということにおいて駐車場に関してはどのように考えているのか。

(産業観光課長)昨日も会議があり、まちなか再生事業で取り組みを始めている。現在、市街地の中に共同で駐車場を確保されているが、そうした駐車場を活用する方向で検討を始めている。

(委員)共同で活用していくということだが、先日市民の方から言われたが、今現在ある駐車場では、地域的な部分で利用しづらいという部分があり、近くのところであそこを貸していただけたらいいなというような声があることを聞いた。もう少し踏み込んで、今あるものにプラス何か考えをお持ちいただきたいと思う。

(産業観光課長)そうした部分も検討していきたい。

(委員)資料中の黒丸で表示されている地域予算分というのは、合併での持寄金の利子4億円分のなかのということか。

(地域振興課長)そのとおりです。今、市全体で約36億円の基金があり、その予算を上田市全体で分け、こういった事業を補助している。

(委員)それは今までどのくらい使ってどのくらい残っているのか。

(地域振興課長)こういう使われ方ということではないが、現在の丸子分の予算、使える基金は、4億3163万円余ある。平成20年度については4億9千万円。

(委員)今年度分の主な事業は、全てその4億円の中からということか。

(地域振興課長)これについては協議会で論議いただき、使うことを了承いただいた地域

予算を引いていった残りがその金額ということ。ファーストビル改修等もそうだが、地域全体で使うにふさわしいものについては協議会で論議いただき予算等の要望するなかで使っていただくこととなる。

(委員) 毎年恒例で行われている丸子ドドンコについてお聞きしたい。550万円の予算計上があるが、私の自治会では、お祭りに参加する経費が非常に多くかかった。お祭りですからやることはいいのだが、補助金を色々出してもらうのは結構だが、各地区の住民の意見をもう一度聞いてもらい、ある程度住民が納得するような補助金の出し方を考えてもらいたい。

(産業観光課長) 今年度の場合は当初予算で御覧の数字になっている。今後、実行委員会が6月に開かれますので、事務局の方としてもそういった御意見、御要望をお聞きして今後の事業に活かしていきたい。

(委員) 7ページの公民館移転について。丸子文化センターと言われたときにどこを指すのかすぐにわからない。

(社会教育課) PRがまだ足りなくて誠に申し訳ない。丸子の旧文化センターは4月から丸子公民館になっており、現在は文化センターという名称の建物は無い。

(委員) 依水館の改修工事の予算が組んであるが、どんな方向で改修などをしていくのか。

(社会教育課長) 依水館については国の登録文化財になっている。これについては、できるだけ皆さんに利用していただきながら保存していく方向で計画をしている。これから工事を進めていくので、しばらくお待ちいただきたい。

(委員) 6ページの丸子図書館整備事業で、蔵書が大量に保管されているとのことだが、建設される図書館自体の大きさは若干小さいという話だった。色々な方が利用されるスペースの部分を考えると現在よりも小さいというのはどうなのかと思う。その辺の考え方と、現在の丸子金子図書館の跡地利用をどのように考えているのか教えてほしい。

(社会教育課長) 小さくなると言ったのは丸子町時代に作った計画よりも小さくなるということ。実際に建物ができると、今ある図書館よりもはるかに大きくなる。蔵書については建物からすると今の金子図書館よりも使い勝手がよくなる。現在の金子図書館については耐震面で問題がある。跡地として何か利用できないかという話も確かにあるが、更地にして本来の学校の敷地として使う方向で検討している。

(委員) 施策が報告という形で出ているが、当初予算ということですのですでに決定されてこうになっているわけだが、こうなる過程の中で今やられたような議論はもうされているのではないか。予算を決められる前にこういった意見がなかったのか。少し時期がずれていると思うがどんなものか。

(センター次長) この資料については、新年度予算を議会で論議していただくときに、分かりやすい資料ということで合わせて提出をされたもので、その中の委員会等で議論していただいてこの当初予算が組まれた。今回報告した意味は、今年度このような事業が丸子地域で行われるということを御理解いただくために御報告させていただいた。



(齊藤会長) この中に入らなかった委員さんについては、新しい部会が発する時点で優先的にその部会の方を担当していくような方向性で協議会を進めていきたいと考えている。

(事務局) 第1回の専門部会を本日、協議会終了後開催しますので御出席ください。

(齊藤会長) 地域まちづくり方針に沿ったまちづくり推進や地域の課題の解決のために、第3期の協議会としてもこれから取り扱うテーマを明確にしていかなければならないと思っている。これからの協議すべき事項などについては、今後検討を進める必要があると思うので、委員の皆様もまちづくり推進などに関する事項をお考えいただき、次回以降の協議会の際や、事前に事務局へ連絡していただく形でも結構なので、検討を進めていきたいと考えている。

## 6 その他

(1) 次回会議の開催日について(事務局)

・第3回丸子地域協議会 平成22年6月25日(金曜日)13時30分から  
丸子地域自治センター4階 講堂

(2) その他(事務局)

5月1日現在の丸子地域自治センターの職員名簿と第1回地域協議会后、丸山委員から提供いただいた資料について説明

## 7 閉会

閉会后、各専門部会を開催(第5、6会議室)。